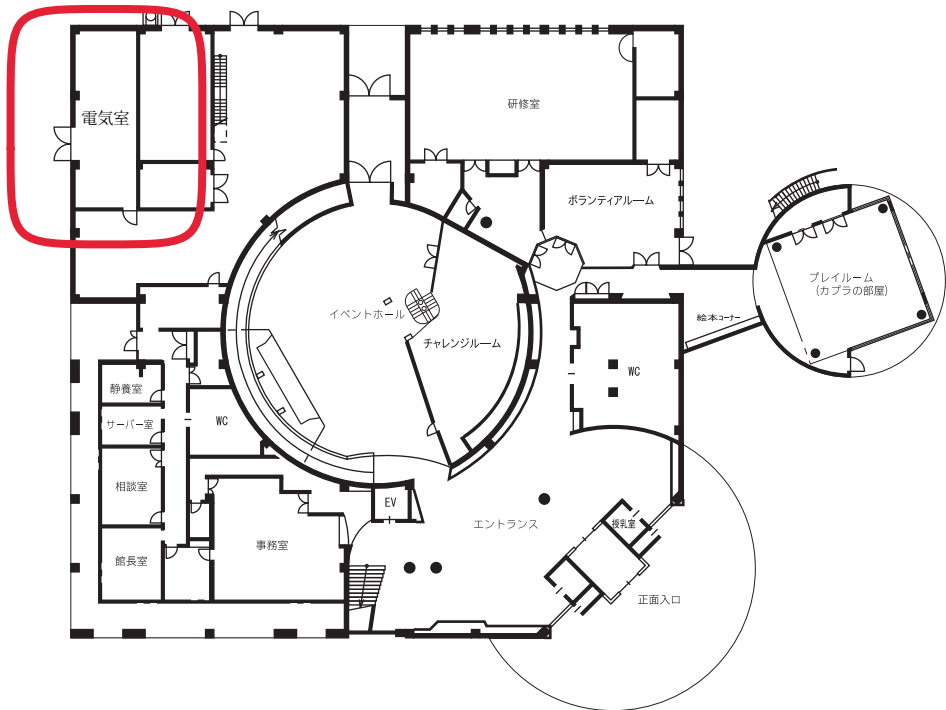
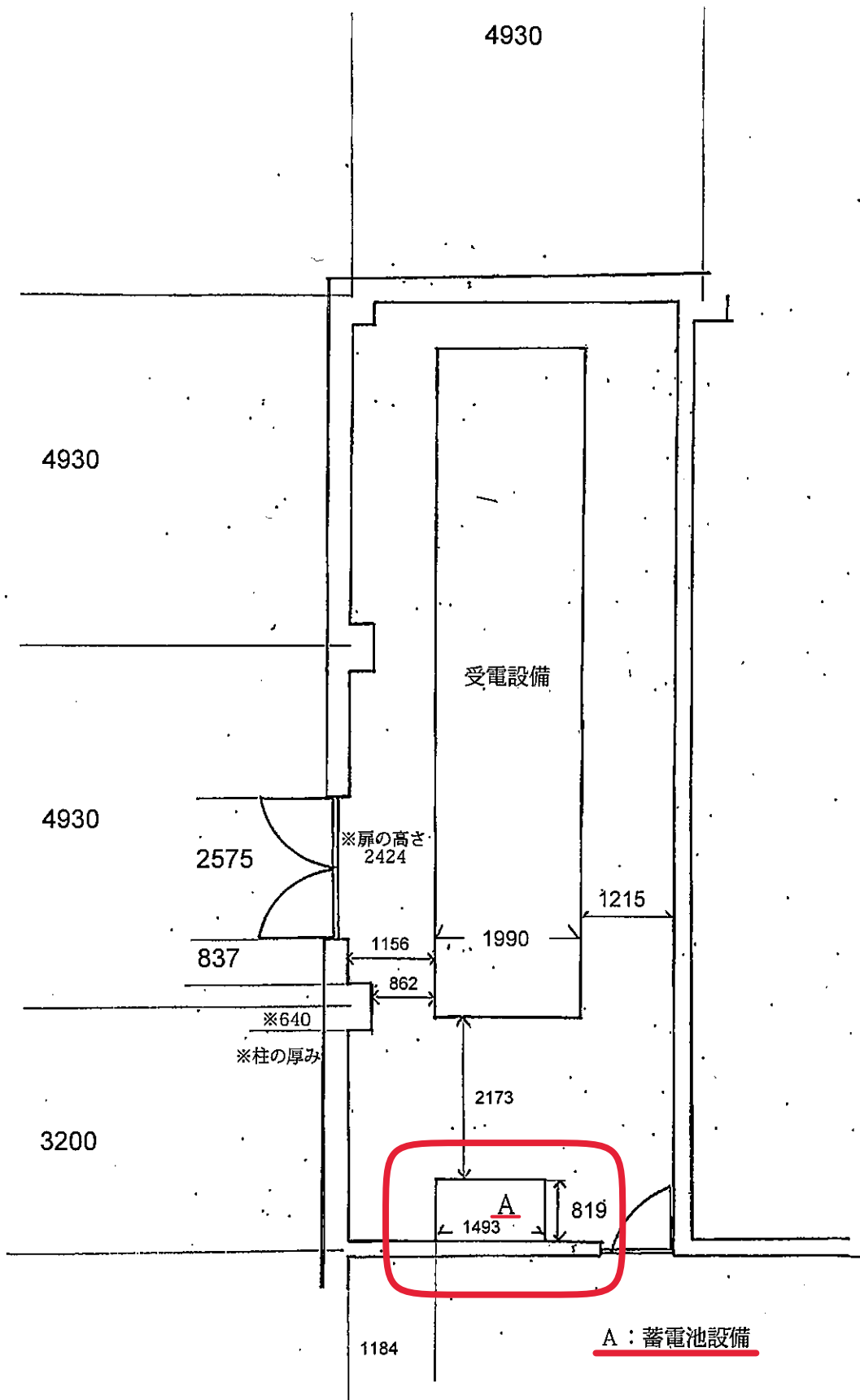


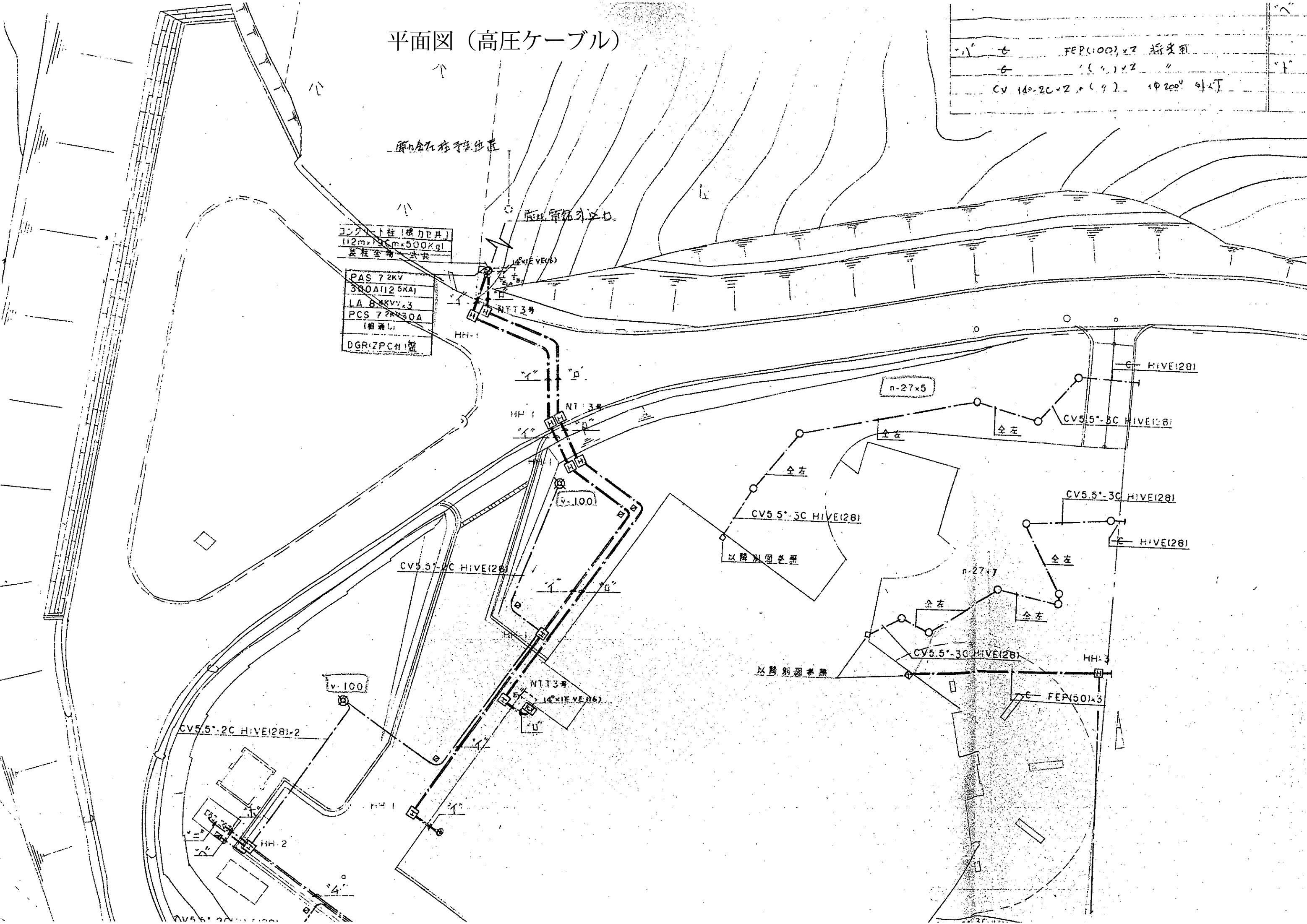
1F





平面図 (高压ケーブル)

φ100	φ	FEP(100)×2 指定用	
φ	φ	(φ)×2	
CV 140-2C×2	φ(φ)	φ200V 外灯	

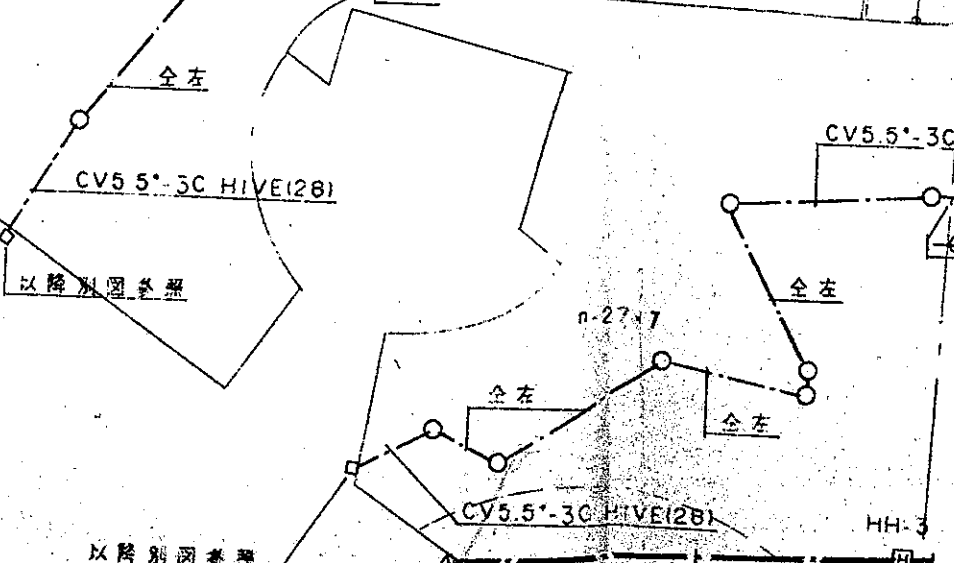
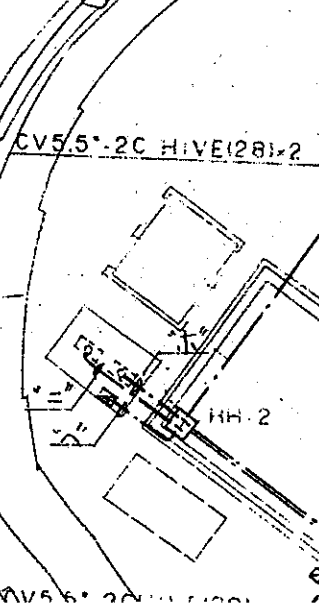


コンクリート柱 (根力P井)
 (12m×19cm×500kg)
 基礎全物一式共

PAS 7.2KV
 300A(12.5KA)
 LA 8.8KVV×3
 PCS 7.2KV50A
 (相漏し)
 DGR(ZPC付)盤

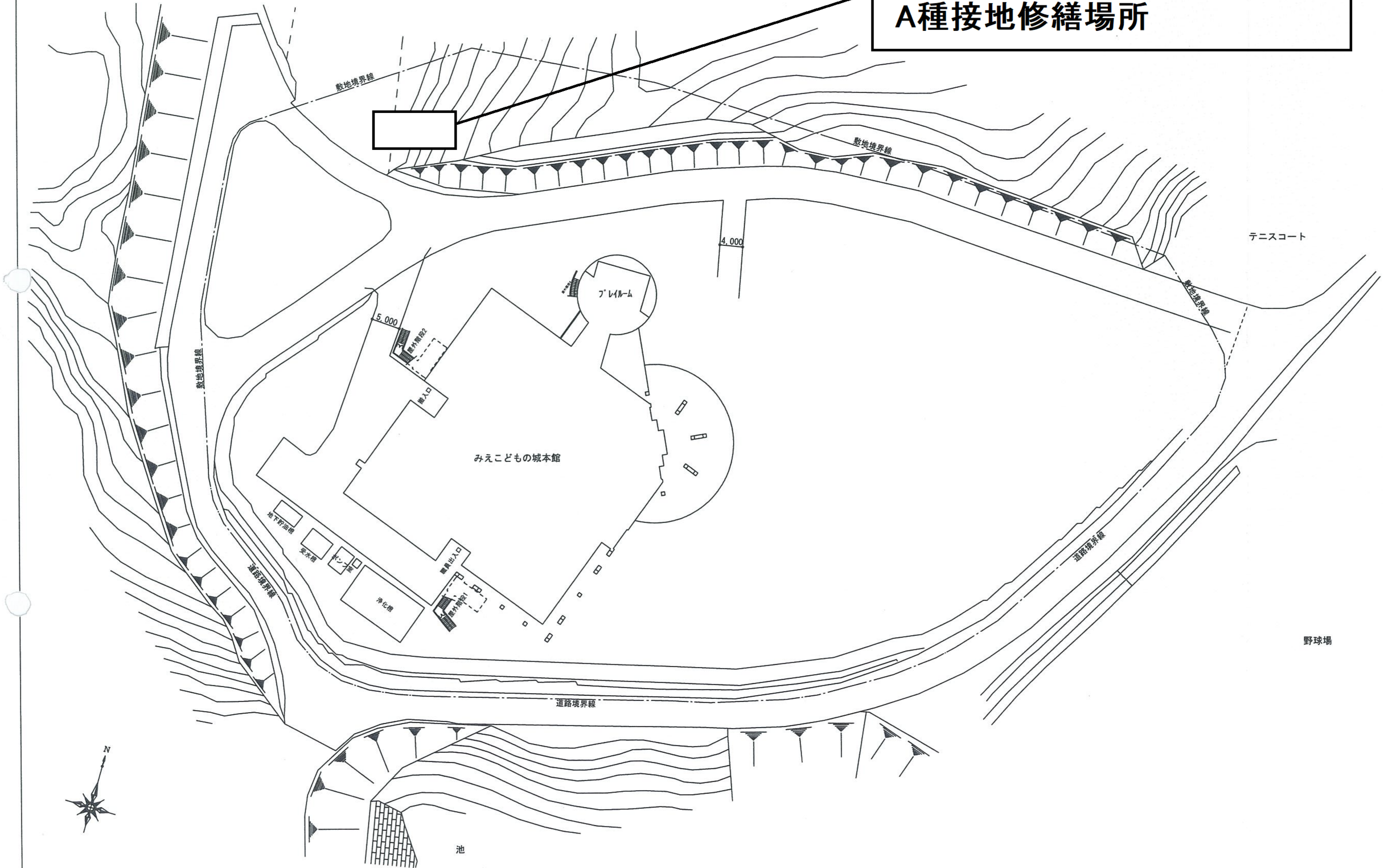
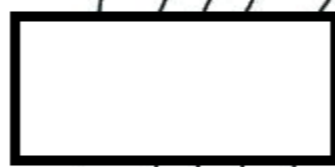
前山降圧変圧器

前山降圧変圧器



施設番号	1	施設名称	三重こどもの城	棟名称	三重こどもの城
------	---	------	---------	-----	---------

**高圧気中負荷開閉器設置場所
A種接地修繕場所**



配置図 S=1/700

- ① → ※写真番号
- 防火区画線
- 排煙区画線

仕様書番号：88S182-1/5

作 番： 247987

三重県土木部建築営繕課 殿

県立児童厚生施設電気設備工事 殿

蓄電池設備図面一覧表

図 面 名 称	図 面 番 号
外 形 図	52D46955
回 路 図	52D46956
回 路 図	52D46957
部 品 表	52D46958, 49262
整流ユニット部回路図	52D35770
蓄電池組立図	MS-2420 (HS-150E)
建設省電気設備工事仕様書 (昭和60年度版)との比較表	P1/10~10/10

昭和63年 4月

新神戸電機株式会社
機器工場

記号	年月日	改訂事項	担当

承	照	担
認	査	当

図面番号

<<エマーパワー>>
蓄電池設備仕様書

形 式 EPL-100N-150HED3X

1. 適 用

この仕様書は、非常照明設備、消防設備等の非常電源の他、受変電設備等の直流電源を必要とする設備機器の電源として使用する蓄電池組込形蓄電池設備に適用します。

2. 構 成

この仕様書に規定する蓄電池設備の構成は充電器と蓄電池をキュービクルに収納したものとします。

3. 性 能

3.1 自動定電圧充電装置

サイリスタ制御方式の自動定電圧充電装置で入力電圧の変動（定格電圧±10%）出力電流の変動（0～全負荷）に対して出力電圧を一定電圧（定格電圧±2%）に制御し、蓄電池を常に完全充電状態に維持しながら負荷に電力を供給できます。

3.2 全自動充電方式

停電により蓄電池が放電したのち、停電が回復したら自動的に回復充電を行うものとします。充電が進行し、タイマー設定時間充電したのち、自動的に浮動充電に切換わるものとします。また、均等充電中でも、押しボタン操作により随時浮動充電に切換えることが出来ます。

3.3 過電流防止装置

定電圧および定電流（垂下特性）の特性を有し、過電流に対しては垂下特性により、一定電流以下に充電電流を自動的に制御します。

4. 充電器仕様

(1) 形 式

定 格	格	連 続
整 流 方 式		三相全波整流（混合ブリッジ方式）
冷 却 方 式		自 冷

(2) 入 力

相 数	3
定 格 電 圧	200V
電 圧 変 動 範 囲	±10%
周 波 数	60Hz
周 波 数 変 動 範 囲	±5%
力 率	入力200V

出力124V30Aにて遅れ70%以上

記号	年月日	改訂事項	担当

(3) 出力	浮動	均等
定格電圧	118V	124V
電圧調整範囲	114~122V	120~124V
定格電流	30A	30A
電流変動範囲	0~100%	0~100%
最大垂下電流	定格値の120%以下	定格値の120%以下

(4) 出力電圧変動許容値

入力電圧、周波数及び負荷の総合変動があった場合、出力電圧変動許容値は定格出力電圧の±2%以下。

(5) 温度上昇

定格入出力連続運転後、温度計法にて測定して各部の温度上昇は、下記の値を超過しないものとします。但し、周囲温度40℃以下。

絶縁巻線および鉄芯	50℃ (A種), 70℃ (B種), 110℃ (H種)
シリコン整流体	90℃
サイリスター	65℃
抵抗器	150℃
シリコンドロップ素子	110℃

(6) 絶縁

- ・絶縁抵抗 温度上昇試験後、電気回路と筐体間の絶縁抵抗値は500V絶縁抵抗計で測定し5MΩ以上とします。(但し相対湿度85%以下)
- ・絶縁耐力 下表により50Hz又は60Hz正弦波実効電圧を1分間印加しても異常のないものとします。但し、プリント板組込制御装置は500V1分間とします。

電圧印加場所	印加電圧
交流側導電部と箱の間	2000V
交流側導電部と直流側導電部の間	2000V
直流側導電部と箱の間	1500V

(7) 減液警報装置

高率放電用ペースト式すえ置鉛蓄電池(シール形)収納のキュービクル式蓄電池設備には蓄電池液面が最低液面線まで低下しましたら、警報する装置を取り付けます。

(8) 負荷電圧補償装置

- ・負荷電圧範囲 100V±1.0%
- ・負荷電流 15A
- ・負荷電流変動範囲 20~100%

記号	年月日	改訂事項	担当	

(9) 塗装色

表 面
内 面
計 器 枠
整流ユニット類

マンセル 2.5Y9/1 半ツヤ
表面と同色
マンセルN1.5
マンセルN1.5 半ツヤ

〔メラミン
焼付塗装〕

(10) 配線材料

600Vビニール電線 (IV)、銅帯配線、耐熱電線 (IVH)、器具用ビニールコード、キャブタイヤケーブル (2RNCT) 等を使用します。

(11) 配線色別

配線用電線色別及び端末の極性色別は下記の通りとします。

配電方式	極性又は相別	電線被覆色	端末色別	備 考
直 流	正 極 (P)	黄	赤	* 蓄電池への接続線等の被覆色は黒色又は灰色とします。 * 三相より分岐したものは分岐前の色とします。 * 交直切換回路の場合は常時使用回路の色別によるものとします。
	負 極 (N)		青	
単相交流 (2線式)	第 1 相	黄	赤	
	第 2 相		白	
単相交流 (3線式)	第 1 相	黄	赤	
	中 性 相		白	
	第 2 相		黒	
三相交流 (3線式)	第 1 相	黄	赤	
	第 2 相		白	
	第 3 相		青	

(12) 警 報

速断ヒューズ (HF) が切れた時、入力、出力、負荷開閉器がトリップした時、減液警報装置が動作した時、直流電圧が不足した時、ブザー表示灯にて表示します。

(13) 据 付

- ・据付場所の床は本装置の重量約 1500 Kg に十分耐えるようにして下さい。
- ・ケーブル引込がケーブルピットおよびフリーアクセス床の場合ケーブル引込口を外形図の床面配線孔位置に確保下さい。
- ・入力、負荷へのつなぎ込端子台は盤内交流入力開閉器、負荷開閉器のトリップ容量にて選定しております。
- ・据付場所は屋内とし、周囲温度 -5 ~ 40℃ (湿度 15 ~ 85%) で標高 1000 m 以下の場所で使用するものとします。なお有害なガス、過度のじんあい、異常な振動および特に寒冷な地域等に使用する場合は特殊使用状態とし、別途指示いただくものとします。

記号	年月日	改訂事項	担当	

(14) 所要入力電源

本装置の運転に対して下記の入力電源の御用意があるものとします。

電源 交流 3相 200V 60Hz 約7KVA

5. 保証期間

納入後、2年以内に発生した故障が弊社の設計、製作の不備による場合は無償にて修理致します。

6. 蓄電池仕様

・鉛蓄電池 高率放電用ペースト式すえ置鉛蓄電池（シール形）JISC 8704（すえ置鉛蓄電池）によるものとします。

形式	HS-150E形
公称電圧	2.0V/セル
浮動電圧	2.18V/セル
均等電圧	2.3V/セル
電解液比重	1.240±0.010 (20℃)
使用温度範囲	-5℃~40℃
電池重量	13.0Kg (電解液を含む)
電解液量	3.4ℓ

・納入

上記蓄電池を54個 1組、（公称電圧108V）とします。

本蓄電池は液入充電状態で出荷するものとし、補充電後直ちに使用し得るものとします。

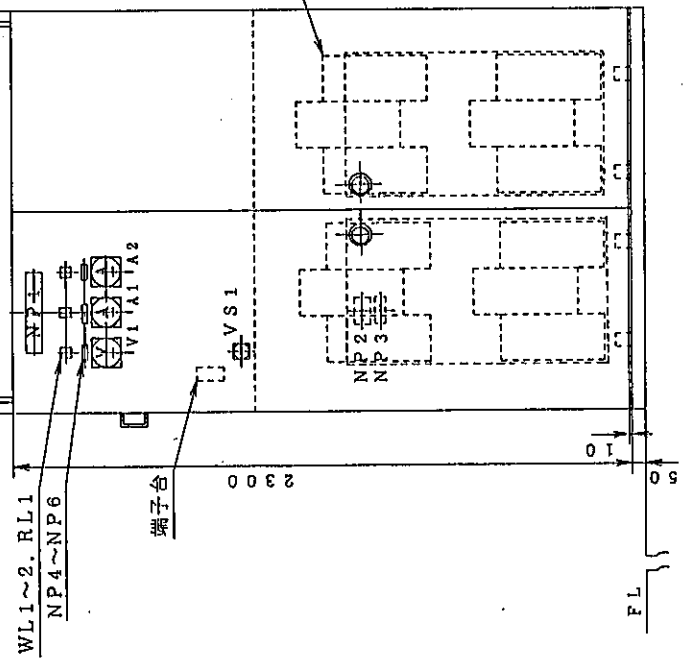
7. 保守用品及び予備品

品名	摘要	数量	区分
吸込比重計	目盛1.100~1.300	1コ	保守用品
棒状温度計	-20~+100℃	1コ	保守用品
取ビン	合成樹脂製 2ℓ入	1コ	保守用品
ロート		1コ	保守用品
注液スポイト	180cc	1コ	保守用品
保守用品収納箱		1コ	保守用品
精製水	18ℓ入	1コ	保守用品
ヒューズ		現用数	予備品
表示灯球		現用数	予備品
取扱説明書		3部	

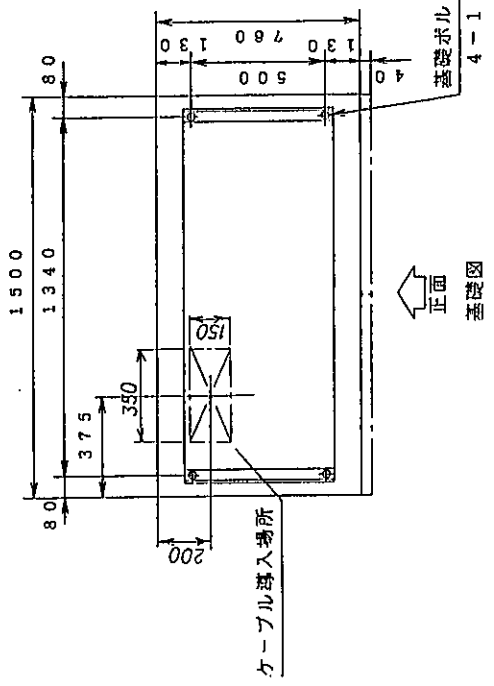
記号	年月日	改訂事項	担当	

52D46955

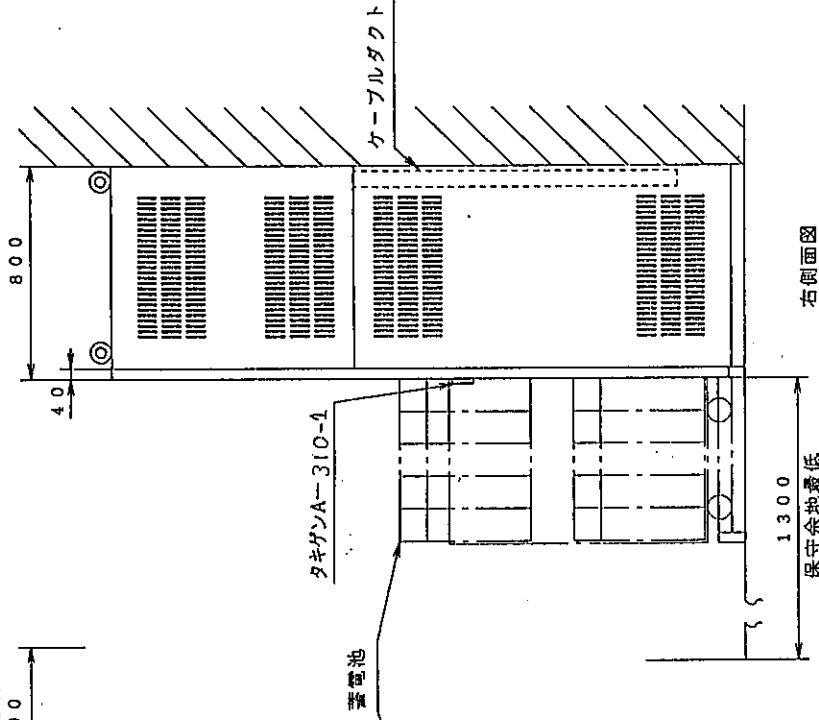
保守余地最低 600
1500
保守余地最低 600



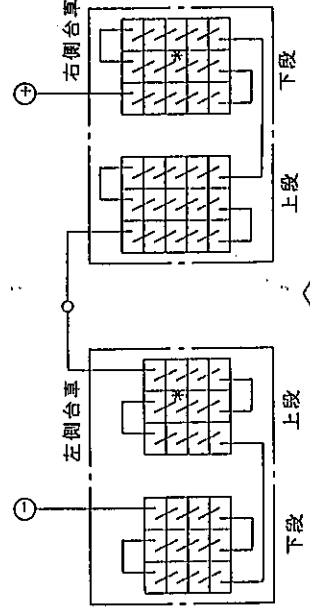
正面図



基礎図



右側面図



蓄電池配列図

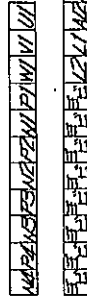
HS-150E x 54個

※印に蓄電池減液警報用電極を取付けます

銘板記入文字

記号	記入文字	材質
NP1	蓄電池設備	アクリル
NP2	(社名板)	黄銅
NP3	(蓄電池銘板)	ステンレス
WL1	浮動充電電	アクリル
WL2	均等充電電	アクリル
RL1	故障	アクリル
VS1	直流電圧計 整流器-蓄電池-負荷一切	黄銅
NP4	出力電圧	アクリル
NP5	出力電流	アクリル
NP6	蓄電池電流	アクリル

7B電池列図



1. 電圧計切替器以外の操作機器は蓋内パネル取付と致します
2. 左側面上部板は保守点検用として引掛式と致します
3. 換気口は左右側面及び天井面に設けます
4. 重量 約 1500 kg (蓄電池含む)
5. 底板付と致します

型式記号 RLE	認定範囲	寸法 (mm)	出力
認定型式番号 87A2134		W500~1600 L400~2100 H1000~2300	3A~100A

新神戸電機株式会社 機器工場

52D46955

蓄電池設備 外形図

第3角法 入 扉 尺 度 1/20

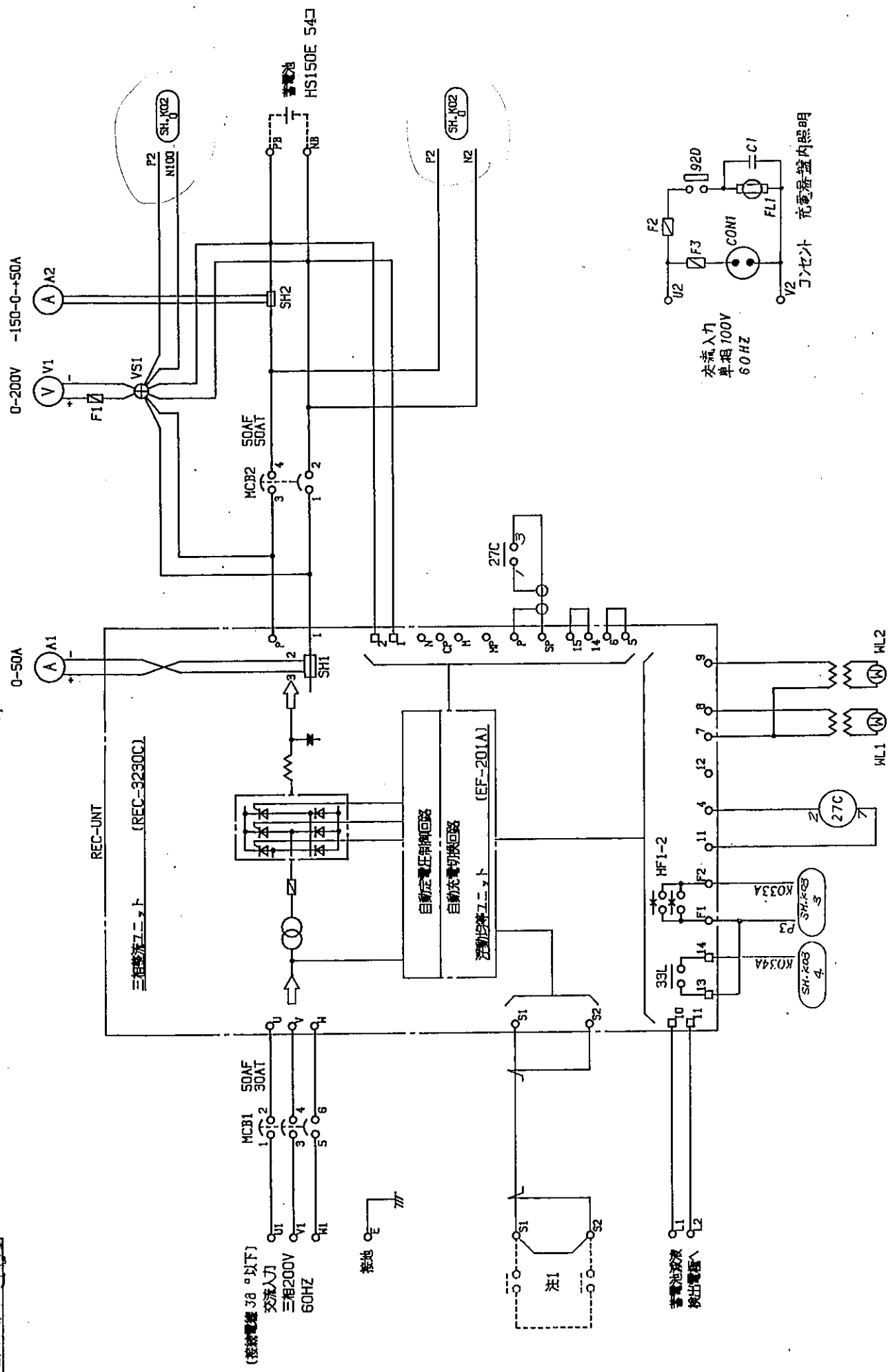
製図 塚田 設計 4/1

承認 塚田 承認 朴木

訂正 A

52D46956

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

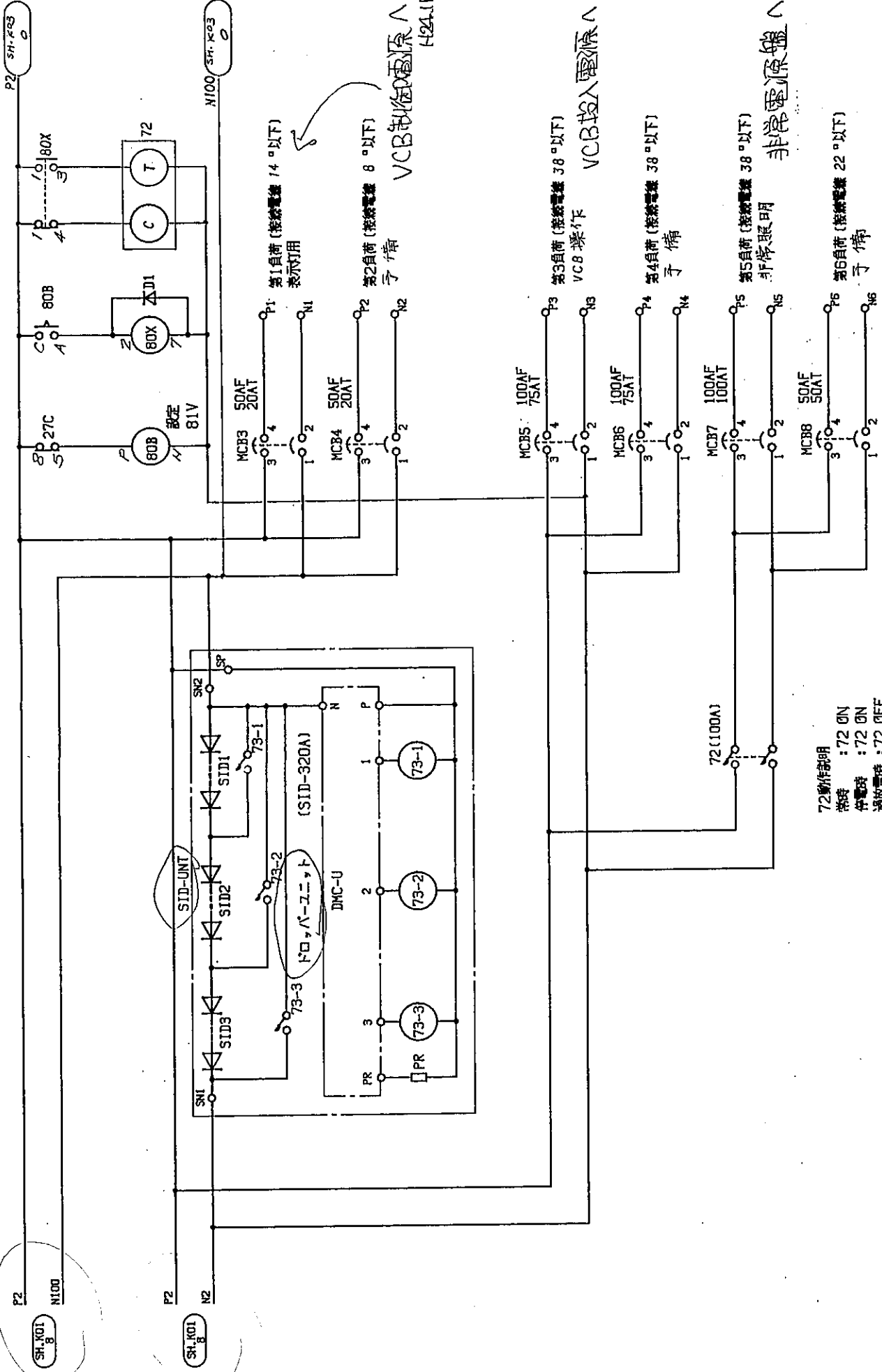


主回路 (整流回路)	SH. NG. K01
製図 塚田 隆夫	校正
承認 鈴木 隆夫	訂正
新神戸電機 (株)	52D46956
機器工場	

注1: 充電器外部ヨリ自動的二操作スル時HS1-S2ノ短絡違ハズシ、非常時ニOFFスル接点面列ニ接続タモノオシ-S2ニ接続テクダサイ。

52D46957

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9



第1負荷 (接続電線 14[°]以下)
表示灯用

第2負荷 (接続電線 8[°]以下)
予備

VCB制御電源
H24.11.19

第3負荷 (接続電線 38[°]以下)
VCB操作

第4負荷 (接続電線 38[°]以下)
予備

VCB投入電源

第5負荷 (接続電線 38[°]以下)
非常照明

第6負荷 (接続電線 22[°]以下)
予備

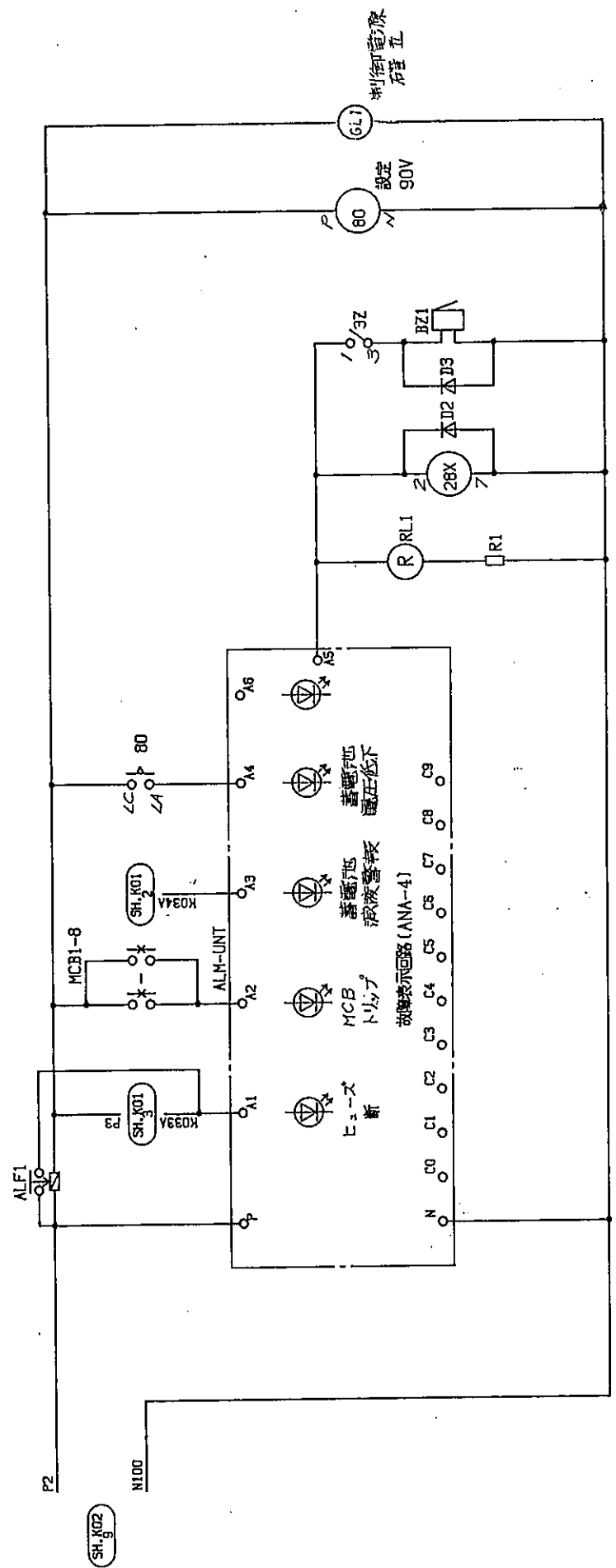
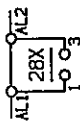
非常電源盤

72動作説明
 常時 : 72 ON
 停電時 : 72 ON
 送電時 : 72 OFF

SH. NO. 8	SH. NO. K02
N100	NG.
主回路 (負荷回路)	
展開接続図	
新神戸電機(株) 機器工場	
52D46957	

52D49262

外部警報



(故障)

SH. NO.	K03
訂正	
展開接続図	
52D49262	
新神戸電機(株) 機器工場	

9997073

器具番号	器具名称	形式	定 格	備 考
3Z	スイチ	S-1B	(1PST)	1
27C	補助電器	MK2P	AC100V/110V	1
28X	補助電器	MK2P	DC100V/110V	1
72	直流電圧検出器	TGM-C102SFD100	DC250V 100A 2PST	1
80B	電圧電器	BDC-75/95	DC100V (75-95V)	1
80X	補助電器	MK2P	DC100V/110V	1
A1	直流電流計	ML-110A	50A/60MV	1
A2	直流電流計	ML-110A	-150-0-+50A	1
BZ1	ブザ	NB.2049	DC100V	1
C1	コンデンサ	MTB-2J-104K	0.1MCF 630V	1
80	電圧継電器	DUS-72/95	DC100V (72-95V)	1
D1	ダイオード	V11L	0.4A 1000V	1
D2,3	"	"	"	2
F1,2	ヒューズ	EFB-5	500V 3A	2
MCB1	配線用シヤ断器	S-50 3P	AC600V 30A ALTB	1
MCB2	配線用シヤ断器	S-50 2P	DC250V 50A ALTB	1
MCB3	配線用シヤ断器	S-50 2P	DC250V 20A ALTB	1
MCB4	配線用シヤ断器	S-50 2P	DC250V 20A ALTB	1
MCB5	配線用シヤ断器	S-100S 2P	DC250V 75A ALTB	1
MCB6	配線用シヤ断器	S-100S 2P	DC250V 75A ALTB	1
MCB7	配線用シヤ断器	S-100S 2P	DC250V 100A ALTB	1
MCB8	配線用シヤ断器	S-50 2P	DC250V 50A ALTB	1
REC-UNT	整流ユニット	REC-3230C	30A	1
RL1	表示灯	3S0-R9	:3V 2H(RED)	1
SH2	分流器	DS	150A/60MV	1
SID-UNT	負荷電圧補償装置	SID-320A	DC100V 20A	1
V1	直流電圧計	ML-110A	200V	1
VS1	電圧計切替器	BN-3X03K-R(K)-K		1
ML1	表示灯	BSL-11WB	AC110V 2H(WHITE)	1

器具番号	器具名称	形 式	定 格	備 考
ML2	表示灯	BSL-11WB	AC110V 2H(WHITE)	1
FL1	ケイ光灯	PM-1115G-16	100V 10W	1
CON1	コンセンクト	MK1012	AC125V 15A	1
92D	ドアースイッチ	SHL-W255		1
F3	ヒューズ	EFB-5	500V 20A	1
ALF1	"	P-430	3.0A	1
ALM-UNT	警報表示ユニット	ANA-4	DC100V	1
GL1	発光ダイオード	CSM-DC11GB	DC120V/110V(6P/EEV)	1
RI	抵抗器	RWPK6910DHTJHS	40W 910ΩPM	1

訂正

部 品 表 SH. NO.

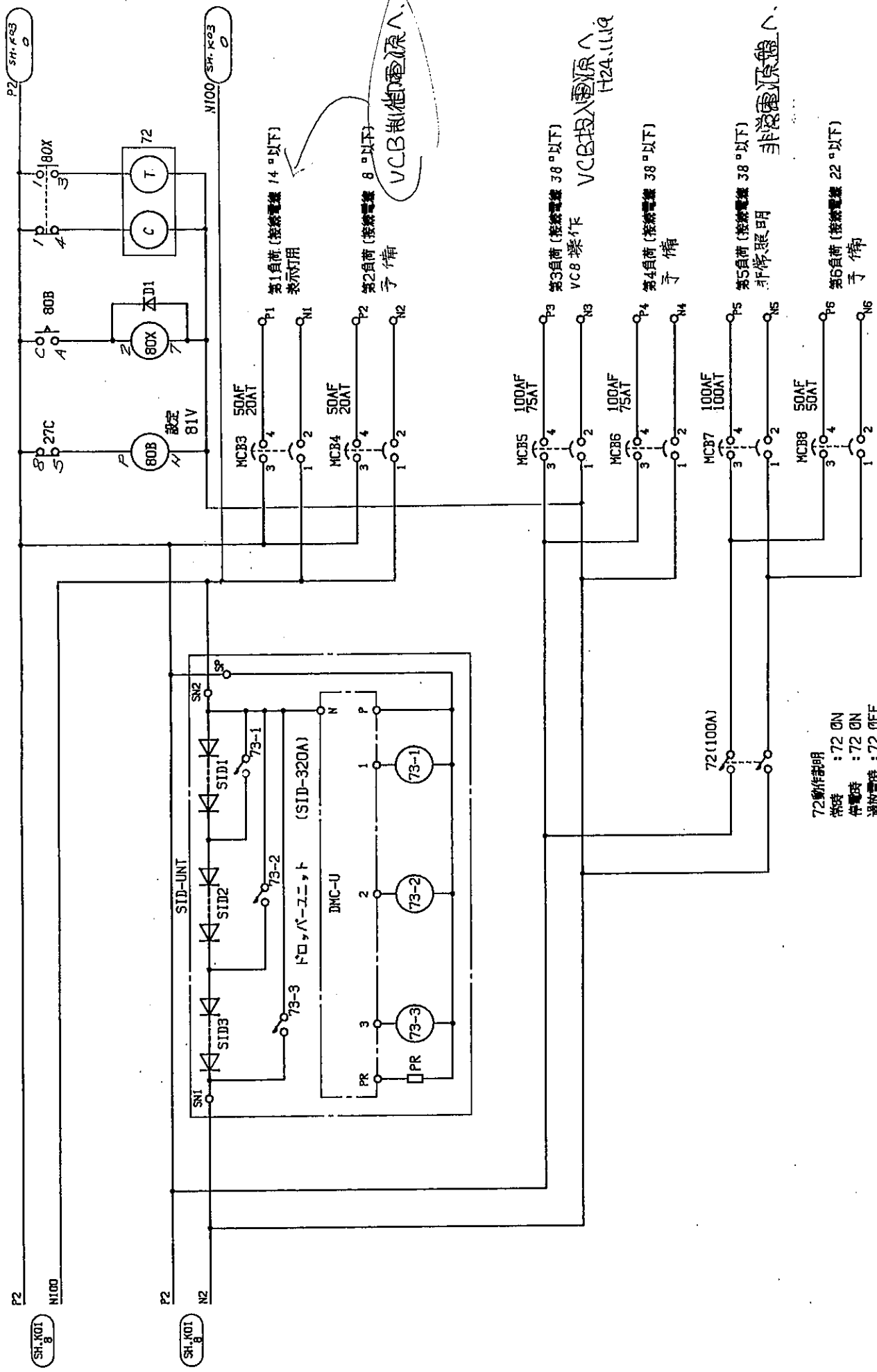
新神戸電機(株) 製造工場

52D46958

展開接続図



52D46957



第1負荷 (接続電線 14φ以下)
表示灯用

第2負荷 (接続電線 8φ以下)
予備

VCB制(相電源入)

第3負荷 (接続電線 38φ以下)
VCB操作

第4負荷 (接続電線 38φ以下)
予備

第5負荷 (接続電線 38φ以下)
非常照明

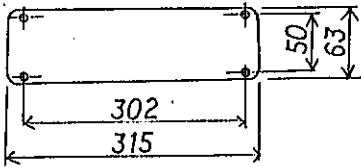
第6負荷 (接続電線 22φ以下)
予備

72動作説明
 故障時 : 72 ON
 停電時 : 72 ON
 送電時 : 72 OFF

主回路 (負荷回路)	SH. NO.	K02
製図承認 (新井)	展開接続図	訂正
承認 (木村)		日
新神戸電機(株) 機器工場	52D46957	頁

建設省電気設備工事共通仕様書（昭和60年版）との比較表（抜粋）

（特に御指定の有る項目を除き本比較表により製作いたします。又御指定事項に関しては装置の仕様書又は図面中に記載しております）

項番	項目	電気工事共通仕様書		弊社仕様	備考
		頁	内容		
1	構造	85	<ul style="list-style-type: none"> ・良質な材料で構成し、各部は容易にゆるまず、丈夫で、かつ、耐久性に富み、電線の接続、開閉装置の操作、機器の保守、点検、修理などが容易なものとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・良質な材料で構成し、各部は容易にゆるまず、丈夫で、かつ、耐久性に富み、電線の接続、開閉装置の操作、機器の保守、点検、修理などが容易なものとなります。 	
2	名称板		<ul style="list-style-type: none"> ・正面に取付ける。 ・名称板は合成樹脂製（文字彫刻）、又は、金属製（文字刻記）とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正面に取付けます。 ・名称板は合成樹脂製（裏面彫刻、白地黒文字）とします。  <p style="text-align: center;">厚さ5mm 又は3mm</p>	消防法適用品、及び火災予防条例適合キュービクル適用品には「蓄電池設備」と記入した名称板を取付けます。
3	端子台	99	<ul style="list-style-type: none"> ・制御用端子台は5端子以上、又は、20%以上の余裕を有すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3.5mm²用端子台を5端子以上、又は、20%以上余分に取付けます。 	
4	接地端子	95 (69)	<ul style="list-style-type: none"> ・銅又は、黄銅製の端子台に取付け、はんだ付けを要しないもの。 ・ネジは原則として溝付六角頭とする。 ・ネジ頭部に容易に消えないような緑色の着色を施す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・銅製とします。 ・溝付六角ボルトとします。 ・ネジ頭部に容易に消えないような緑色の着色を施します。 	

項番	項目	電気工事共通仕様書		弊社仕様	備考																				
		頁	内容																						
5	取付盤 取付枠	86	<p>1.1.1表 取付盤又は取付枠の厚さ (単位mm)</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">取付盤又は取付枠</td> <td colspan="2">材 料 の 厚 さ</td> </tr> <tr> <td>盤の面積0.4m²以内</td> <td>盤の面積0.4m²を越える物</td> </tr> <tr> <td>鋼 板 盤</td> <td>2.3(1.6)以上</td> <td>3.2(2.3)以上</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">取付枠</td> <td>軽量形鋼</td> <td>2.3 以上</td> </tr> <tr> <td>平 形 鋼</td> <td>3 以上</td> </tr> <tr> <td>山 形 鋼</td> <td></td> </tr> </table> <p>(備考) ()内数字は、特別の補強加工 (折曲げプレスリブ加工、又は鋼材による補強を含む) をしたものに適用する。</p>	取付盤又は取付枠	材 料 の 厚 さ		盤の面積0.4m ² 以内	盤の面積0.4m ² を越える物	鋼 板 盤	2.3(1.6)以上	3.2(2.3)以上	取付枠	軽量形鋼	2.3 以上	平 形 鋼	3 以上	山 形 鋼								
取付盤又は取付枠	材 料 の 厚 さ																								
	盤の面積0.4m ² 以内	盤の面積0.4m ² を越える物																							
鋼 板 盤	2.3(1.6)以上	3.2(2.3)以上																							
取付枠	軽量形鋼	2.3 以上																							
	平 形 鋼	3 以上																							
	山 形 鋼																								
6	扉	88	<ul style="list-style-type: none"> ・ドアは施錠でき、かつ開いたドアは固定できる構造とする。 ・ドアの端部はL又は、コ字形折曲加工とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・扉に用いるハンドルはキー付とし、扉ストoppaを取付けます。 ・ドアの端部はL又は、コ字形折曲加工とします。 																					
7	丁番	87	<ul style="list-style-type: none"> ・丁番はドア前面より見えないものとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・丁番はドア前面より見えないものとします。 																					
8	底板	85	<ul style="list-style-type: none"> ・底板付とし、必要な箇所は取外しのできるものとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・底板付とし、必要箇所は取外しのできるものとします。 																					
9	使用鋼板	87	<p>1.1.3表 鋼板の厚さ (単位mm)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">構 成 部</th> <th colspan="2">鋼 板 の 厚 さ</th> </tr> <tr> <th>屋 内</th> <th>屋 外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>側 面 板</td> <td>1.6以上</td> <td>2.3以上</td> </tr> <tr> <td>底 板</td> <td>1.6以上</td> <td>1.6以上</td> </tr> <tr> <td>屋 根 板</td> <td>1.6以上</td> <td>2.3以上</td> </tr> <tr> <td>仕 切 板</td> <td>1.6以上</td> <td>1.6以上</td> </tr> <tr> <td>ド ア 及 び 前 面 板</td> <td>2.3以上</td> <td>2.3以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(備考) ここでいう仕切板とは、配電盤内に隔壁として使用するものをいう。</p>	構 成 部	鋼 板 の 厚 さ		屋 内	屋 外	側 面 板	1.6以上	2.3以上	底 板	1.6以上	1.6以上	屋 根 板	1.6以上	2.3以上	仕 切 板	1.6以上	1.6以上	ド ア 及 び 前 面 板	2.3以上	2.3以上		
構 成 部	鋼 板 の 厚 さ																								
	屋 内	屋 外																							
側 面 板	1.6以上	2.3以上																							
底 板	1.6以上	1.6以上																							
屋 根 板	1.6以上	2.3以上																							
仕 切 板	1.6以上	1.6以上																							
ド ア 及 び 前 面 板	2.3以上	2.3以上																							
10	塗装 鋼板の下地 処理	87	<ul style="list-style-type: none"> ・りん酸塩処理済鋼板 ・鋼板加工後、りん酸塩処理 	<ul style="list-style-type: none"> ・鋼板は、りん酸塩処理済鋼板を使用します。 																					

項番	項目	電気工事共通仕様書		弊社仕様	備考																																																															
		頁	内容																																																																	
10	塗装	87	・表面みえがかり部分はJEM 1135による。	・表裏面；マンセル 5Y7/1 半つや ・メーター枠；マンセル N1.5 ・操作ハンドル；マンセル N1.5	・JEM 1135 (1977)																																																															
		100	・蓄電池を内蔵する部分については、耐酸、耐アルカリ塗装をすること。	・蓄電池を収納する部分は耐酸、又は、耐アルカリ塗装とします。																																																																
11	主回路銅帯	88	・導電率96%以上 ・絶縁被覆は塗装、めっき等の酸化防止処置を施す。	・導電率96%以上とします。 ・はんだめっきを施します。																																																																
		90	<p>主回路導体は1.1.7表により配置し、その端部は又は一部に色別を施すものとする。</p> <p>1.1.7表 主回路導体の配置と色別</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>電圧種別</th> <th>配線方式</th> <th>左右, 上下 遠近の別</th> <th>赤</th> <th>白又は 薄青</th> <th>黒</th> <th>青</th> <th>白又は 薄青</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">高 圧</td> <td>三相3線式</td> <td rowspan="2">左右の場合 左から</td> <td>第1相</td> <td>第2相</td> <td>—</td> <td>第3相</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>三相3線式</td> <td>第1相</td> <td>接地側 第2相</td> <td>—</td> <td>第3相</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">低 圧</td> <td>三相4線式</td> <td>上下の場合</td> <td>第1相</td> <td>—</td> <td>第2相</td> <td>第3相</td> <td>中性相</td> </tr> <tr> <td>单相2線式</td> <td>上から</td> <td>第1相</td> <td>接地側</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>单相3線式</td> <td>遠近の場合 近い方から</td> <td>第1相</td> <td>中性相</td> <td>第2相</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">直 流</td> <td rowspan="2"></td> <td>左右の場合 右から</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>上下の場合 上から</td> <td>正極 (P)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>負極 (N)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>遠近の場合 近い方から</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(備考) 1) 低圧の三相回路又は单相3線式回路より分岐する单相2線式回路は、分岐前の色別による。 2) 单相2線式の第1相は黒色としてもよい。 3) 三相交流の相は第1相、第2相、第3相の順に相回転するものとする。 4) 左右、遠近の別は、各回路部分に於ける主となる開閉器の操作側又はこれに準ずる側から見た状態とする。</p>	電圧種別	配線方式	左右, 上下 遠近の別	赤	白又は 薄青	黒	青	白又は 薄青	高 圧	三相3線式	左右の場合 左から	第1相	第2相	—	第3相	—	三相3線式	第1相	接地側 第2相	—	第3相	—	低 圧	三相4線式	上下の場合	第1相	—	第2相	第3相	中性相	单相2線式	上から	第1相	接地側	—	—	—	单相3線式	遠近の場合 近い方から	第1相	中性相	第2相	—	—	直 流		左右の場合 右から						上下の場合 上から	正極 (P)	—	—	負極 (N)	—			遠近の場合 近い方から				
電圧種別	配線方式	左右, 上下 遠近の別	赤	白又は 薄青	黒	青	白又は 薄青																																																													
高 圧	三相3線式	左右の場合 左から	第1相	第2相	—	第3相	—																																																													
	三相3線式		第1相	接地側 第2相	—	第3相	—																																																													
低 圧	三相4線式	上下の場合	第1相	—	第2相	第3相	中性相																																																													
	单相2線式	上から	第1相	接地側	—	—	—																																																													
	单相3線式	遠近の場合 近い方から	第1相	中性相	第2相	—	—																																																													
直 流		左右の場合 右から																																																																		
		上下の場合 上から	正極 (P)	—	—	負極 (N)	—																																																													
		遠近の場合 近い方から																																																																		

項番	項目	電気工事共通仕様書		弊社仕様	備考																																																										
		頁	内容																																																												
12	配線・端子符号	90	・外部配線と接続するすべての端子の近くには容易に消えない方法で端子符号をつける。	・外部配線と接続するすべての端子には容易に消えない方法で端子符号を端子台に表示します。																																																											
13	電線被覆色	89	<p>1.1.6表 電線被覆の色別</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回路の種類</th> <th>被覆の色別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般</td> <td>黄</td> </tr> <tr> <td>接地線</td> <td>緑又は緑/黄</td> </tr> </tbody> </table> <p>(備考)(1)主回路に特殊な絶縁電線を使用する場合は、黒色としてもよい。 (2)制御回路などに特殊な電線を使用する場合は他の色としてもよい。 (3)ここでいう接地線とは、回路又は器具の接地を目的とする配線をいう。</p>	回路の種類	被覆の色別	一般	黄	接地線	緑又は緑/黄	<p>・消防用設備の電源とする回路は灰色とします。 (消防法適合品の場合)</p>																																																					
回路の種類	被覆の色別																																																														
一般	黄																																																														
接地線	緑又は緑/黄																																																														
14	配線太さ (主回路)	89	<p>1.1.5表 電線許容電流</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">太さ [mm²]</th> <th colspan="2">許容電流 [A]</th> <th rowspan="2">太さ [mm²]</th> <th colspan="2">許容電流 [A]</th> </tr> <tr> <th>I V, K I V</th> <th>H I V</th> <th>I V, K I V</th> <th>H I V</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3.5</td> <td>30</td> <td>37</td> <td>60</td> <td>177</td> <td>217</td> </tr> <tr> <td>5.5</td> <td>40</td> <td>49</td> <td>80</td> <td>209</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>49</td> <td>61</td> <td>100</td> <td>243</td> <td>298</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>71</td> <td>88</td> <td>125</td> <td>280</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>93</td> <td>115</td> <td>150</td> <td>322</td> <td>395</td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>113</td> <td>—</td> <td>200</td> <td>382</td> <td>469</td> </tr> <tr> <td>38</td> <td>132</td> <td>162</td> <td>250</td> <td>453</td> <td>556</td> </tr> <tr> <td>50</td> <td>155</td> <td>—</td> <td>325</td> <td>530</td> <td>650</td> </tr> </tbody> </table>	太さ [mm ²]	許容電流 [A]		太さ [mm ²]	許容電流 [A]		I V, K I V	H I V	I V, K I V	H I V	3.5	30	37	60	177	217	5.5	40	49	80	209	—	8	49	61	100	243	298	14	71	88	125	280	—	22	93	115	150	322	395	30	113	—	200	382	469	38	132	162	250	453	556	50	155	—	325	530	650		
太さ [mm ²]	許容電流 [A]		太さ [mm ²]		許容電流 [A]																																																										
	I V, K I V	H I V		I V, K I V	H I V																																																										
3.5	30	37	60	177	217																																																										
5.5	40	49	80	209	—																																																										
8	49	61	100	243	298																																																										
14	71	88	125	280	—																																																										
22	93	115	150	322	395																																																										
30	113	—	200	382	469																																																										
38	132	162	250	453	556																																																										
50	155	—	325	530	650																																																										
	(制御回路)	88	原則として制御回路の配線は、1.25mm ² 以上、計器用変成器の2次回路の配線は2mm ² 以上とする。	・半導体回路、特殊回路等を除き1.25mm ² とします。	(ユニット回路除く)																																																										

項番	項目	電気工事共通仕様書		弊社仕様	備考										
		頁	内容												
14	配線太さ (主回路)	88	<p>1.1.4表 低圧回路銅導体の電流密度 (単位mm)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>定格電流 (A)</th> <th>電流密度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>400 以下</td> <td>2.5 以下</td> </tr> <tr> <td>401~800</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>801~1200</td> <td>1.7</td> </tr> <tr> <td>1201~2000</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(備考) 材料の面取り及び成形のため、この電流密度は+5%の裕度を認める。</p>	定格電流 (A)	電流密度	400 以下	2.5 以下	401~800	2.0	801~1200	1.7	1201~2000	1.5		
定格電流 (A)	電流密度														
400 以下	2.5 以下														
401~800	2.0														
801~1200	1.7														
1201~2000	1.5														
15	絶縁距離	86	<ul style="list-style-type: none"> 低圧主回路の充電部相互間及び充電部と非充電金属体との離隔距離は、空間、沿面とも10mm以上とする。ただし、300Vを超える線間電圧が加わる部分の沿面距離は20mm以上とする。 	<ul style="list-style-type: none"> 低圧主回路の沿面及び空間の絶縁距離は10mm以上とします。300Vを超える場合は20mm以上とします。 											
			<ul style="list-style-type: none"> 低圧制御回路などの充電部と非充電金属体の離隔距離はJISC 0704による。 	<ul style="list-style-type: none"> 低圧制御回路の絶縁距離はJISC 0704によります。 											
16	外部接続用端子	90	<ul style="list-style-type: none"> 低圧の外部配線を接続する端子部にターミナルラグを必要とする場合はこれを具備する。なお、圧着端子はJISC 2805によるものとし、絶縁キャップを付属させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 低圧の外部配線を接続する端子台には電流容量に見合った電線を接続できる圧着端子と絶縁キャップを付属します。 											
17	配線用しゃ断器	91	<ul style="list-style-type: none"> JISC 8370による。 	<ul style="list-style-type: none"> JISC 8370によります。 											
18	漏電しゃ断器	91	<ul style="list-style-type: none"> JISC 8371による。 	<ul style="list-style-type: none"> JISC 8371によります。 											
19	低圧ヒューズ	91 (41)	<ul style="list-style-type: none"> 制御回路用 JISC 6575 JISC 8314 JEM 1293 <p>のいずれかによる。</p>	<p>左記のいずれかによります。</p>											

*2原図

項番	項 目	電 気 工 事 共 通 仕 様 書		弊 社 仕 様	備 考
		頁	内 容		
20	計器用変成器	91	・1-1-5-(C) (省略)	・使用する場合は標準仕様書91頁1.1.5(C)によります。	
21	指 示 計 器	92	<ul style="list-style-type: none"> ・JISマーク表示品を使用する事 ・JIS C 1102によること。 ・JIS C 1103によること。 ・角形丸胴埋込形 (広角度目盛) とする。 ・階級は1.5級とする。 ・大きさは110mm角以上とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・JISマーク表示品を使用します。 ・JIS C 1102によります。 ・JIS C 1103によります。 ・角形丸胴埋込形 (広角度目盛) とします。 ・階級は1.5級とします。 ・大きさは110mm角以上とします。 	
22	制 御 ス イ ッ チ	93 (39)	<ul style="list-style-type: none"> ・JIS C 4520による。 ・JIS C 0601による。 ・JIS C 4521による。 ・押釦スイッチは原則として押釦面が締付リングより突出しない形式のものとする事。 	<ul style="list-style-type: none"> ・JIS C 4520によります。 ・JIS C 4521によります。 ・押釦は締付リングより出ません。 	浮動、均等、 切換ユニット の場合は、照 光式押釦のた め適用しませ ん。
23	電 磁 接 触 器	91 (31)	<ul style="list-style-type: none"> ・直流電磁接触器 JEM 1138によるDC1級5号以上、4種以上のものを使用すること。 ・交流電磁接触器 JEM 1038によるAC1級5号以上、4種以上とすること。 <p>双投電磁接触器は上記に準ずるものとする。 なお、電氣的又は機械的にインターロックされている場合は、単投のもの2個組合せてもよい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・JEM 1138によるDC1級5号以上、4種以上のものを使用します。 ・JEM 1038によるAC1級5号以上、4種以上とします。 	2極用に3極を使用する場合があります。
24	表 示 灯	94 (41)	<ul style="list-style-type: none"> ・JIS C 8151によること。 ・ランプ交換は表面から行えること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・JIS C 8151によります。 ・ランプ交換は表面から行えます。 	

項番	項目	電気工事共通仕様書		弊社仕様	備考
		頁	内容		
25	故障表示	94	<ul style="list-style-type: none"> ・ランプ照光式故障表示器 ・ターゲット式故障表示器 	<ul style="list-style-type: none"> ・故障項目が少ないので前記表示灯の項目に準じ赤色表示とします。 	
26	盤内照明	94	<ul style="list-style-type: none"> ・内部照明用の蛍光灯を設けるものとし、原則としてドアの開閉による点滅とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・100V、10Wの蛍光灯とします。 ・充電器を収納する部分に一灯以上取付け、ドアの開閉により点滅します。 	
27	コンセント	94	<ul style="list-style-type: none"> ・点検用のコンセント2P、125V、15Aのものを取付けること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・125V、15A、2P(AC100Vで使用)を取付けます。(充電器を収納する部分に1ヶ) ・コンセント電源は支給いただくものとします。 	
28	予備品	94	<ul style="list-style-type: none"> ・表示灯用ランプ、ヒューズは現用数の20%とし最低1個とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表示灯用ランプ、ヒューズは現用数の100%とします。 	
29	整流装置	100	<p>整流装置は、JIS C 4402「浮動充電用サイリスタ整流装置」によるほか、下記による。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 充電方式は、入力電源が復帰したとき自動的に回復充電を行い浮動充電に移行するものとし、又は手動操作により行える方式とする。 (2) 整流方式は、サイリスタ又はサイリスタと整流ダイオードによる全波整流方式とする。 (3) 定格直流電圧は、使用する蓄電池に適合したものとする。 (4) 直流電圧電流特性は、次による。ただし、交流電圧の変化量は定格値の±10%、周波数は定格値とし(イ)及び(ロ)の直流電流は、定格直流電流の0~100%まで変化させた時の値とする。 <ul style="list-style-type: none"> (イ) 定電圧特性、定格直流電圧及び浮動充電電圧の定電圧精度は、±2%以下とする。 (ロ) 電圧調整範囲、定格直流電圧及び浮動充電電圧の±3%以上とする。 		

項番	項目	電気工事共通仕様書		弊社仕様	備考
		頁	内容		
29	整流装置	100	<p>(ハ) 垂下特性、定格直流電流の120%以下の直流電流で直流電圧が、蓄電池の公称電圧まで垂下する。ただし、蓄電池のセル当りの公称電圧は鉛蓄電池は2V、アルカリ蓄電池は1.2Vとする。</p> <p>(5) 力率は、直流出力側が定格電圧、定格電流のとき、次の値とする。</p> <p>(イ) 交流入力三相のものにあつては、遅れ70%以上とする。</p> <p>(ロ) 交流入力单相のものにあつては、遅れ65%以上とする。</p> <p>(6) 減液警報装置を設ける。但し、陰極吸収式シール形据置鉛蓄電池又はシール1種すえ置アルカリ蓄電池を使用する場合はこの限りではない。</p>		
30	蓄電池	100	<p>SBA 3018「陰極吸収式シール形据置鉛蓄電池」、JIS C 8704「すえ置鉛蓄電池」、SBA 5005「ベント形アルカリ蓄電池」、SBA 5006「シール形すえ置アルカリ蓄電池」に適合するほか、下記による。</p> <p>(1) 蓄電池のセル数は、鉛蓄電池は54セル、アルカリ蓄電池は86セルとする。</p> <p>(2) 減液警報装置の検出部を2セルに設ける。ただし、陰極吸収式シール形据置鉛蓄電池及びシール1種すえ置アルカリ蓄電池は除く。</p> <p>(3) 付属品は、製造者の標準品一式とする。</p>		
31	表示	101	<p>(a) 整流装置には、見やすいところに下記の事項を記入した金属製銘板を取付ける。</p> <p>名称</p> <p>形式</p> <p>交流側：相数、定格電圧[V]、定格周波数[Hz]、定格入力容量[KVA]、又は定格電流[A]</p> <p>直流側：浮動充電電圧[V]、定格電圧[V]、定格電流[A]</p> <p>製造者名及び請負者名（請負者名は別銘板としてもよい。）</p> <p>製造年月及び製造番号</p>		

項番	項目	電気工事共通仕様書		弊社仕様	備考																				
		頁	内容																						
31	表	示101	(b) 蓄電池1組には見やすいところに下記の事項を表示する。 名称 形式 容量(Ah) 製造者名及び請負者名(請負者名は別銘板としてもよい。) 製造年月及び製造番号																						
32	試	験106	直流電源装置の試験は1.8.7表に基づいて行い、成績表を監督員に提出し承諾を受ける。 1.8.7表 直流電源装置の標準試験 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>細目 機器</th> <th>試験の種類</th> <th>試験項目</th> <th>試験法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">蓄電池</td> <td>構造試験</td> <td>構造</td> <td>製造者の社内規格による試験法で設計図書に示されている構造であることを確認する。</td> </tr> <tr> <td>性能試験</td> <td>容量、安全弁作動</td> <td>SBA 3018, SBA 5005, SBA 5006, JIS C 8704による。</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">整流装置</td> <td>構造試験</td> <td>構造</td> <td>製造者の社内規格による試験法で設計図書に示されている構造であることを確認する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">性能試験</td> <td>電圧電流特性</td> <td>JIS C 4402による。 ただし、交流側及び直流側の変化は1.9.9表によってもよい。</td> </tr> <tr> <td>効率、耐電圧、動作</td> <td>JIS C 4402による。</td> </tr> </tbody> </table>		細目 機器	試験の種類	試験項目	試験法	蓄電池	構造試験	構造	製造者の社内規格による試験法で設計図書に示されている構造であることを確認する。	性能試験	容量、安全弁作動	SBA 3018, SBA 5005, SBA 5006, JIS C 8704による。	整流装置	構造試験	構造	製造者の社内規格による試験法で設計図書に示されている構造であることを確認する。	性能試験	電圧電流特性	JIS C 4402による。 ただし、交流側及び直流側の変化は1.9.9表によってもよい。	効率、耐電圧、動作	JIS C 4402による。	
細目 機器	試験の種類	試験項目	試験法																						
蓄電池	構造試験	構造	製造者の社内規格による試験法で設計図書に示されている構造であることを確認する。																						
	性能試験	容量、安全弁作動	SBA 3018, SBA 5005, SBA 5006, JIS C 8704による。																						
整流装置	構造試験	構造	製造者の社内規格による試験法で設計図書に示されている構造であることを確認する。																						
	性能試験	電圧電流特性	JIS C 4402による。 ただし、交流側及び直流側の変化は1.9.9表によってもよい。																						
		効率、耐電圧、動作	JIS C 4402による。																						

項番	項目	電気工事共通仕様書		弊社仕様	備考																				
		頁	内容																						
32	試験	106	<p style="text-align: center;">1.8.8表 交流側及び直流側の変化</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>交流入力電圧</th> <th>電源周波数</th> <th colspan="3">直流出力電流</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>110%</td> <td>100%</td> <td>0</td> <td>50</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>0</td> <td>50</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>90%</td> <td>100%</td> <td>0</td> <td>50</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>			交流入力電圧	電源周波数	直流出力電流			110%	100%	0	50	100%	100%	100%	0	50	100%	90%	100%	0	50	100%
交流入力電圧	電源周波数	直流出力電流																							
110%	100%	0	50	100%																					
100%	100%	0	50	100%																					
90%	100%	0	50	100%																					



請負者
六興・モリデン建設工事共同企業体

蓄電池設備 イマ-パワー

形式 EPL -100N - 150 HED3X
型式認定番号 87A2134
交流入力 3φ 200V 60Hz
直流出力電流 30A 浮動 118V 均等 124V
内蔵蓄電池 HS-150E 形 108V 150AH
製造年月 1988年 9月 製造番号 247987-1

新神戸電機株式会社

PNBA-1072W

御用命は **052-586-0568** 番へ

ご連絡下さい。

日立バッテリー販売サービス株式会社

名古屋営業所

訪問 99年12月16日

担当者名

据置鉛蓄電池

形式 : HS-150E 形 54個組
()

公称電圧 : 108 V/組

定格容量 : 150 Ah (10時間率)

Ⓧ型式認定番号 : 06C2201E Ⓧ型式記号 : HS-E

製造番号 : HC-130

製造年月 : 2008年 3月

新神戸電機株式会社

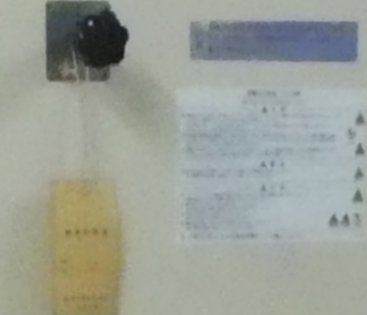
NPB-840K-2

アフターサービスの御用命

は 下記最寄りの営業所に御連絡下さい。

郵便番号	営業所	住	所	電	話

蓄電池設備



950

1800

205

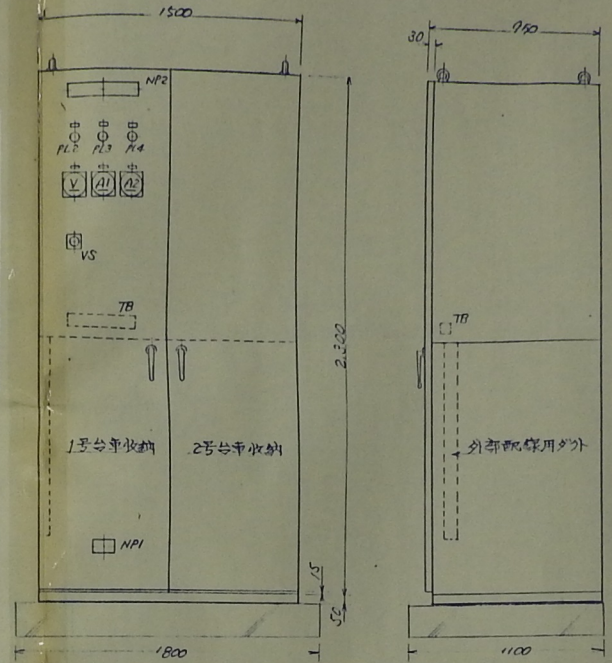


サイリスタ整流器仕様

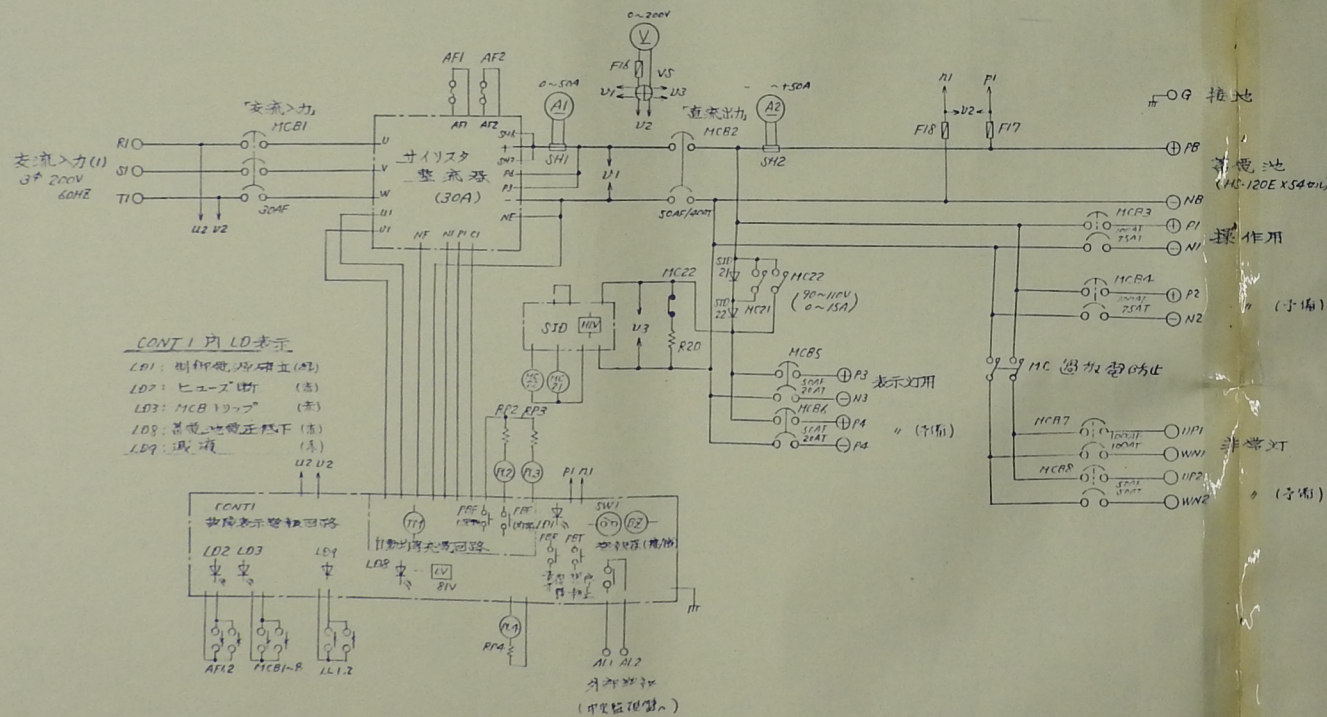
項目	単位	仕様	備考	
方式	整流方式	三相全波		
	冷却方式	自然冷却		
	冷却媒体	空気		
交流	相数	3		
	周波数	Hz	60 (57~63)	
直流	電圧	V	117.5 (113.5~121.5)	鉛蓄電池 540V (HS-150E)
	電流	A	0~30	
	定電圧精度	%以下	±2	
	最大電下電流	A以下	36	
	電圧	V	100 (90~110)	(STD-JIS)
電流	A	0~10		

盤面銘板記載文字

記号	説明
NP1	(交流電圧)
NP2	蓄電池設備
PL2	浮動
PL3	均等
PL4	故障
V	電圧測定
A1	負荷電流
A2	負荷電流
VS	電圧計/蓄電池/負荷



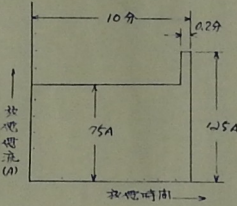
- 1 可成の正面: 1.1
- 2 背面: 1.2



CONT1 内 LD表示
 LD1: 蓄電池充電停止 (赤)
 LD2: ヒューズ切替 (赤)
 LD3: MCB1切替 (赤)
 LD8: 蓄電池電圧低下 (赤)
 LD9: 故障 (赤)

蓄電池容量算出

1. 負荷パターン



2. 算出条件

蓄電池の種類	HS-E
維持時間	10分
蓄電池個数	54個
放電終止電圧	1.76V/cell
負荷の許容最低電圧	95V
ラインドロップ	—
最低蓄電池温度	5°C
極板容量低下率	L=0.8

3. 算出式

$$I_1 = 75A \quad I_2 = 25A$$

$$T_1 = 10分 \quad T_2 = 0.2分$$

$$K_1 = 1.05 \quad K_2 = 0.74$$

(非常照明: 70A)
 (制御用: 5A)
 L=断電用: 50A

4. 容量算出

$$C = \frac{1}{0.8} \{ K_1 I_1 + K_2 (I_2 - I_1) \}$$

$$= \frac{1}{0.8} \{ 1.05 \times 75 + 0.74 (25 - 75) \} = 104.7Ah$$

工事名	富士電機株式会社 富士電機ビル
図面名	蓄電池設備 図面
承認印	
設計	富士電機株式会社
施工	六興・モリデン建設工業株式会社











ケーブル	種別	BN, CV, CD	太さ	60
	製造	昭和 63年	施工	
施工業者	住所		月製	
	名称	六興・モリ	モン建設工 (株)	
端末施工者	氏名	[REDACTED]		

モリ建設工外H#

種別	BN, CP	太さ	60	製造者	昭和
製造	昭和	施工			
住所		月製	昭和		
名称	六共モリデン建設工事共 (森連取)				
氏名	[REDACTED]				

森連取外H44

参考

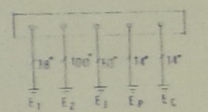
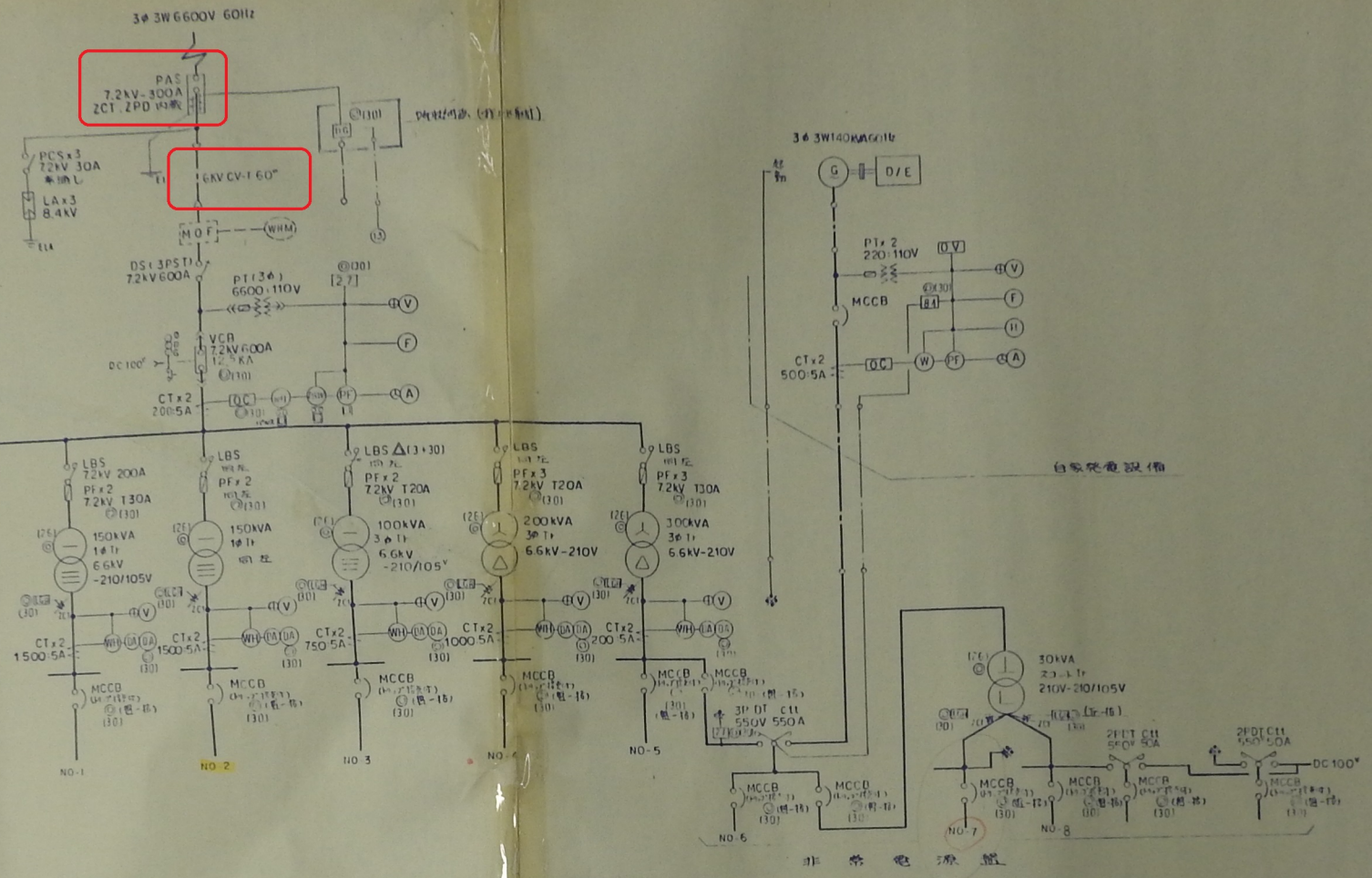
1	PE(100) 断取引込	W CVY 35-4	HGR 4x4
2	CVY 18-2	N CV 18-2	外灯(100)
3	CVY 18-2	N CV 18-2	外灯(100)
4	CVY 18-2	S CV 18-2	外灯(100)
5	CVY 18-2	W CV 18-2	外灯(100)
6	CVY 18-2	W CV 18-2	外灯(100)
7	CVY 18-2	W CV 18-2	外灯(100)
8	CVY 18-2	W CV 18-2	外灯(100)
9	CVY 18-2	W CV 18-2	外灯(100)
10	CVY 18-2	W CV 18-2	外灯(100)
11	CVY 18-2	W CV 18-2	外灯(100)
12	CVY 18-2	W CV 18-2	外灯(100)
13	CVY 18-2	W CV 18-2	外灯(100)
14	CVY 18-2	W CV 18-2	外灯(100)
15	CVY 18-2	W CV 18-2	外灯(100)
16	CVY 18-2	W CV 18-2	外灯(100)
17	CVY 18-2	W CV 18-2	外灯(100)
18	CVY 18-2	W CV 18-2	外灯(100)
19	CVY 18-2	W CV 18-2	外灯(100)
20	CVY 18-2	W CV 18-2	外灯(100)



記号	寸法	備考
HH-1	1200W x 1200D x 1500H	RRK
HH-2	1000W x 1000D x 1500H	RRK
HH-3	900W x 900D x 1350H	RRK
NTI 3号	600W x 1200D x 1300H	

工事名	長立川産水施設改善設備工事
図面名	配置図
承認印	
設計	坂倉建築研究所
施工	大興・セリデン建設工事共同企業体

- ①(10)は機器の容量を記載する。
- ②(10)は機器の容量を記載する。
- ③(10)は機器の容量を記載する。
- ④(10)は機器の容量を記載する。
- ⑤(10)は機器の容量を記載する。



低圧配線図表

回路番号	変圧器名称	容量	二次電圧	二次電流	二次電力	二次電圧	二次電流	二次電力	二次電圧	二次電流	二次電力	二次電圧	二次電流	二次電力
NO 1	変圧器 (10) 150kVA	32,000 VA	225/175	100"	710 kW	①	1L-3 (変圧器)	400/300	200"	①	IM-1 (空調)	400/300	200"	710 kW
						②	2L-1 ()	225/150	60"	②	IM-1 ()	225/150	60"	225/150
						③	2L-3 ()	50/50	22"	③	IM-1 ()	50/50	22"	50/50
						④	3L-1 ()	100/100	60"	④	IM-2 ()	100/100	60"	100/100
NO 2	変圧器 (10) 150kVA	32,000 VA	225/175	100"	402 kW	①	1L-1	400/300	200"	①	3M-1	400/300	200"	402 kW
						②	1L-2, 1L-5	225/150	60"	②	3M-1	225/150	60"	225/150
						③	1L-4	50/50	22"	③	2L-2, 3L-1, 3L-2	100/100	60"	100/100
						④	2L-2, 3L-1, 2L-1	225/150	60"	④	3L-4	225/200	100"	225/200
						⑤	3L-1 (変圧器)	400/300	200"	⑤	3L-4	50/50	14"	50/50
						⑥	1L-6 (変圧器)	50/30	14"	⑥	3M-2	275/200	—	275/200
NO 3	変圧器 (10) 100kVA	50,000 VA	400/300	200"	3 kW	①	3L-3	400/300	200"	①	非常電源機へ	400/400	—	400/400
						②	3L-4	100/100	38"	②	3L-3	100/100	—	100/100
						③	1L-7 (変圧器)	225/175	100"	③	換気ファン	50/30	11"	50/30

- ① 変圧器の容量を記載する。
- ② 変圧器の容量を記載する。
- ③ 変圧器の容量を記載する。
- ④ 変圧器の容量を記載する。
- ⑤ 変圧器の容量を記載する。
- ⑥ 変圧器の容量を記載する。

工事名: 富士通ビル建設工事
 図面名: 低圧配線図
 承認印: []
 設計: []
 施工: []